



竹原市長  
吉田 基

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、NHK連続テレビ小説「マッサン」(2014年9月～2015年3月)の放送や「没後五十年池田勇人展―日本を変えた男―」の開催等により、町並み保存地区・大久野島等へ、国内外から多くの観光客に訪れていただき、「まち」が大いににぎわいました。子育て・教育面では、本市で初めての施設一体型小中一貫校忠海学園の開校や子育て世帯向け地域優良賃貸住宅の整備、全小中学校へのタブレット型パソコンの配置などに取組むとともに、直面する人口減少問題を克服するため、「竹原市まち・ひと・しごと創生

総合戦略」を策定しました。

本年は、総合計画に加え、策定した戦略に基づき、「ひとの創生」を中心に、「若い世代が住み続けたいと思える環境の整備」など、「まち・ひと・しごと」の好循環につながる効果的な施策を展開して参ります。

これからも、全ての世代が住みよさを実感し、「住みたい」、「住み続けたい」と思える竹原市となるよう一歩一歩着実に施策を実施してまいりますので、市民の皆様には引き続き市勢発展のため、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年の皆様にとつて健やかで実り多い年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ





竹原市議会議長  
北元 豊

明けましておめでとうございます。市民のみなさんにおかれましては、それぞれの抱負を胸に、希望に満ちた新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

近年、人口減少や超高齢化の急速な進展など地方を取り巻く環境は、更に厳しい状況にあり、その課題解決が急務であると考えております。本市におきましても「竹原市人口ビジョン」「竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、特色あるまちづくりに向けて引き続き創意工夫を凝らし、行政・議会・市民の皆様で一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

また、昨年は、竹原市発足以来、議会運営の手法として採用していただきました本会議

心主義を、平成27年第3回定例会から委員会中心主義に変更いたしました。この制度の導入により、議会本来の活性化・機能向上を図ることによる熟成度の高い議会運営に繋がるものと確信いたしております。

議員は、市民の負託を受けた市民の代表であります。議員全員が市民の目線に立った政策判断を行い、竹原市の将来に向かってしっかりと議論をしてまいります。

今後とも、市民の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって健康で笑顔が輝く素晴らしい1年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。